

▼ザイヤフレックス注射用 [注]

- 【重要度】 【一般製剤名】 コラゲナーゼ（クロストリジウム ヒストリチウム） 【分類】 デュピュイトラン拘縮症治療剤
 - 【単位】 ▼0.9mg/V
 - 【常用量】 0.58mg を中手指関節関節又は近位指節間関節の拘縮索に注射
- 効果が不十分な場合、投与した拘縮索に対する追加投与は1 ヶ月間の間隔をあけ最大3 回まで
- 【用法】 使用部位により溶解液量と使用量が異なるため注意
 - 【透析患者への投与方法】
 - 【保存期 CKD 患者への投与方法】
 - 【特徴】 クロストリジウム属由来のクラスⅠ及びクラスⅡ コラゲナーゼを質量比1：1 で含有し、コラーゲン分解作用により沈着コラーゲンを分解して拘縮索の破断強度を低下させる
 - 【主な副作用・毒性】
 - 【安全性に関する情報】
 - 【F】
 - 【tmax】
 - 【代謝】
 - 【排泄】
 - 【t1/2】
 - 【蛋白結合率】
 - 【Vd】
 - 【MW】
 - 【透析性】
 - 【O/W 係数】
 - 【肝障害患者への投与方法】
 - 【小児 CKD 患者における報告】
 - 【妊婦・授乳婦への投薬】
 - 【主な臨床報告】
 - 【更新日】 20210407

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。